

家 づくりの ヒント

夢膨らむ
モデルハウス探訪

株式会社 亀井組

家主とともに 進化する住まい

ターゲットは第2の人生を
考える60〜70代の人たち。定
年退職後は夫婦二人でゆった
り過ごしたい。お盆やお正月に
は県外にいる息子家族が泊ま
れるように。そんな思いを实
現させる和風住宅が、鳴門市



四国産の杉やヒノキを使った居心地のよいリビング。



1階の寝室は将来の暮らし
に備え、洗面所やトイレを近
くに設置。



夏は床下の涼しい地中熱
を、冬は暖かい地中熱を利用
して年中快適な環境を
維持。



本社ビルに隣接する和風住宅展示場
「悠久の住まい」。

の亀井組本社ビル隣にオープ
ンした。多くの神社仏閣を手
がけてきた亀井組の細やかな
気配りと技が集結したこちら
のモデルハウス。四国で育った杉
やヒノキを使用した、どこか懐
かしい安らぎをもたらす風情
ある日本家屋だ。「手すりやス
ロープなど、年齢を重ねること
に必要な設備を将来追加でき
るよう、あらかじめ考えた上
で設計しています。5年、10年
先を見据え、そのつど家主のラ
イフスタイルの変化に対応でき
るようにしています」と専務
取締役・一級建築士の野口泰英
さん。一般的には洗面所とトイレ
、お風呂は二箇所にとまっ
ているが、年齢を重ねれば寝室
のすぐ隣に洗面所やお風呂が

あった方が便利。このモデルハウ
スは、将来的に寝室の納戸をユ
ニットバスに改造できるよう設
計されているのだ。また、将来
二世帯住宅にしたいと思った場
合に備え、リビングの吹き抜け
部分を部屋に変更することも
可能。家族と二階に最適な住ま
いを時間をかけて創ることが
できる。

亀井組NEWS!! 鳴門市本社ビルが 心機一転

その歴史、100年以上。
土木、建築、住宅事業を通じて
職人たちの技と誇りを地域に
発信してきた亀井組が、本社
ビルをリニューアル。以前は3階
建てだったビルを2階に減築し、
「グリーンコンストラクションカ
ンパニー」を目指した。これは、
100年後、地域や人々にで
きただけ良い環境を残してい
くために考えられた亀井組の
新たな理念。例えば、新本社ビ
ルにはエコな暮らしを実現する
太陽光発電パネルや壁面緑化
を設置、屋上には芝生や花壇
が広がる。「一人に優しい、地域に
優しい、地球に優しい環境づく
り」をベースに、今後も亀井組
は新たなサービスを提供し続
けていく。

緑は精神を落ち着ける
効果もあり、癒されますね。



緑化壁面を背に立つ
代表取締役の朝野佳伸さん。



株式会社
亀井組
鳴門市撫養町立岩
七枚114/088-
685-4178



屋上緑化。自動水やり
システムを装備してい
るから手間いらず。



屋上には世界中で活躍するサン
テックパワー社の太陽光発電モ
ジュールを設置。



駐車場を緑化スペースに活用。
壁面緑化には亀井組の「K」の文
字が。